

平成 27 年 4 月 2 日 00215 号

編集者:佐藤 寿 春

# 北見武道通信

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

## ニュースレター

## 平成 27 年度 北見市武道館 利用開始

昨年度は、全道大会や全国大会への切符を手にした多くの方々が、試合結果の報告をしにきてくれたり、強化練習として汗を流していた姿が印象強い一年でした。4月1日(水)より、新北見市民プールがオープンとなり旧プール跡地は東陵運動公園駐車場へと整備されます。非常に温暖な天候が続き雪溶けが進む中、平成 27 年度の北見市武道館利用も開始されました。本年度は、昨年と同様多くの団体様の鍛錬利用はもちろんです



が、多くの大会や講習会・強化練習、7月には北見池川神楽保存会の皆様による神楽披露など新規団体様による演舞・演武会が予定されていますので、北見市武道館に来たことがない方も来たことがある方も、是非来館くだされば幸いです。

### 【剣道情報】 東京に行っても剣道します！

3月26日(水)午後7時頃、北見市武道館の受付窓口に北見剣心館(少年団)の川勝翔太くん(6歳)のお母さんが挨拶に来られました。「大変お世話になりました。この度、東京へ転勤することになりました。温かい武道館で楽しく練習ができて大変良かったです。東京に行っても剣道をやらせたいと思います。」と北見を離れることを残念がっていました。翔太くんも「剣道は楽しいです。東京へ行っても剣道します」と元気に答えてくれました。



## 連載「武道宝鑑」第2弾 磯貝 一 <柔道指導の心得>

### 二、指導上に心得べきこと

#### ○個性の尊重 1

修行者も百人百色、その顔の異なる如く、その気質、特徴、体格が異なっている。気の強い人もあり、或は気弱い人もある。始めから武士的気質に恵まれた人もあり、またそうでない人もある。或いは身体だいたいの大小もあり、その筋肉の働きにも、敏捷なる人もあれば鈍重なる人もある。したがってこれが指導も亦それぞれに異ならねばならぬのである。が要は、その人の天賦の力を十分に発揮させる事にある。即ち指導者は、修行者の精神及び肉体の特長、ないし長短を十分に知り、更に深くは、その人の家の歴史その人の成長の状況等まで熟知してその人の為に最も親切な最も適切な指導を考えねばならぬ。又同じ人に対しても時により處によって指導の方法を異にしなければならぬ譯で、その人の発達と共に指導の方法も亦変化し変るべきである。要するに各個人に最も適切なる方法も以て指導をする事は指導者として最も大切な心得の一つである。

つづく